



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 SMK株式会社

コード番号 6798 URL <http://www.smk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 池田 靖光

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員

(氏名) 大垣 幸平

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-3785-1111

平成25年11月20日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	34,881	30.0	1,988	—	2,828	—	1,893	—
25年3月期第2四半期	26,829	△5.9	△327	—	△790	—	△1,782	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,335百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △2,548百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	26.58	—
25年3月期第2四半期	△24.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	59,268	—	30,212	—	50.8
25年3月期	52,498	—	28,204	—	53.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,128百万円 25年3月期 28,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	23.0	3,000	—	4,100	160.2	2,800	—	39.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	79,000,000 株	25年3月期	79,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	7,699,024 株	25年3月期	7,760,765 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	71,243,144 株	25年3月期2Q	71,783,853 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成25年10月30日に機関投資家・アナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用した決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況(市場別)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりです。

(C S事業部)

主力の通信市場では、成長が著しいスマートフォンの分野において、国内外得意先向け新製品が好調に推移し、加えて標準品の展開が図られたことから、前年を大きく上回る結果となりました。自動車市場では、北米向けが好調であったことに加え、車載用コネクタ需要が増加したことから、環境市場においても、国内の太陽光発電関連で一般住宅向け及びメガソーラー向けが急拡大したことにより、前年より大きく伸長しました。

この結果、当事業の売上高は154億9千7百万円(前年同期比23.8%増)となりました。

(F C事業部)

主力のリモコンは、海外インターネットプロトコルTV/セットトップボックスが総じて好調に推移し、中でも音楽視聴やゲームも楽しめるニューメディア向けで新規顧客への採用が本格化したことにより、大幅に伸長しました。また、太陽光発電モニター、サニタリー向けの住宅設備関連、介護ベッド向け等の医療・福祉関連、本格派オーディオ向けの音響関連も堅調に推移しました。スイッチは、海外スマートフォン向けが低調に推移したことから大幅な減少となりましたが、ユニットは、車載向けカメラ、通信モジュール関連で前年を上回りました。

この結果、当事業の売上高は114億7千7百万円(前年同期比21.3%増)となりました。

(T P事業部)

自動車向けは、カーナビゲーション及びディスプレイ用タッチパネルが、主に北米地区得意先向けに活況を呈したため、前年を大幅に上回る高水準の売上となりました。スマートフォン向けについては、価格低下と競争激化の影響を受け低水準となりましたが、中国市場向けATM用タッチパネルが引き続き好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は78億7百万円(前年同期比64.9%増)となりました。

収益につきましては、スマートフォン、自動車向け等の伸長市場や新市場における積極的な拡販による増収の影響に加え、為替の円高是正により、前年同期比で大幅に改善しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は348億8千1百万円(前年同期比30.0%増)、営業利益は19億8千8百万円(前年同期は営業損失3億2千7百万円)、経常利益は28億2千8百万円(前年同期は経常損失7億9千万円)、四半期純利益は18億9千3百万円(前年同期は四半期純損失17億8千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて17.8%増加し、384億2千8百万円となりました。これは、現金及び預金が27億7千2百万円、受取手形及び売掛金が24億2千5百万円それぞれ増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、208億3千9百万円となりました。これは、有形固定資産が2億9千3百万円、投資有価証券が7億7千7百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて12.9%増加し、592億6千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.0%増加し、226億2千1百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が11億3千7百万円、未払金が14億3千5百万円それぞれ増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて25.4%増加し、64億3千4百万円となりました。これは、長期借入金が11億8千4百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて19.6%増加し、290億5千6百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.1%増加し、302億1千2百万円となりました。これは、利益剰余金が15億3千6百万円、その他有価証券評価差額金が1億9千万円、為替換算調整勘定が2億5千万円それぞれ増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成25年7月25日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想及び配当予想を本資料において修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(平成25年10月24日)公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,713	11,485
受取手形及び売掛金	14,551	16,976
商品及び製品	2,805	2,974
仕掛品	731	700
原材料及び貯蔵品	1,929	2,077
その他	3,955	4,271
貸倒引当金	△52	△57
流動資産合計	32,633	38,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,243	5,093
その他（純額）	11,462	11,905
有形固定資産合計	16,705	16,999
無形固定資産		
のれん	164	140
その他	148	183
無形固定資産合計	312	324
投資その他の資産		
その他	2,957	3,627
貸倒引当金	△111	△111
投資その他の資産合計	2,846	3,516
固定資産合計	19,864	20,839
資産合計	52,498	59,268

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,194	4,331
短期借入金	7,141	7,343
未払金	6,656	8,092
未払法人税等	370	682
賞与引当金	475	821
その他	1,325	1,349
流動負債合計	19,164	22,621
固定負債		
長期借入金	4,347	5,531
退職給付引当金	161	199
役員退職慰労引当金	143	155
その他	477	547
固定負債合計	5,129	6,434
負債合計	24,293	29,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,345	12,343
利益剰余金	14,154	15,691
自己株式	△3,698	△3,672
株主資本合計	30,798	32,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	260
為替換算調整勘定	△2,742	△2,491
その他の包括利益累計額合計	△2,672	△2,230
新株予約権	78	84
純資産合計	28,204	30,212
負債純資産合計	52,498	59,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	26,829	34,881
売上原価	22,981	28,388
売上総利益	3,848	6,492
販売費及び一般管理費	4,175	4,503
営業利益又は営業損失 (△)	△327	1,988
営業外収益		
受取利息	12	10
受取配当金	27	26
不動産賃貸料	341	372
為替差益	—	575
その他	119	110
営業外収益合計	500	1,094
営業外費用		
支払利息	65	53
不動産賃貸原価	139	125
為替差損	696	—
その他	60	75
営業外費用合計	963	254
経常利益又は経常損失 (△)	△790	2,828
特別利益		
固定資産売却益	27	33
その他	0	10
特別利益合計	28	44
特別損失		
固定資産除却損	50	151
減損損失	—	142
投資有価証券評価損	66	—
その他	18	8
特別損失合計	135	302
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△896	2,570
法人税、住民税及び事業税	161	766
法人税等調整額	729	△89
法人税等合計	891	677
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,787	1,893
少数株主損失 (△)	△5	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△1,782	1,893

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△1,787	1,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△351	190
為替換算調整勘定	△409	250
その他の包括利益合計	△761	441
四半期包括利益	△2,548	2,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,543	2,335
少数株主に係る四半期包括利益	△5	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△896	2,570
減価償却費	1,561	1,536
減損損失	—	142
のれん償却額	80	30
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3	37
前払年金費用の増減額(△は増加)	276	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	12
受取利息及び受取配当金	△39	△36
支払利息	65	53
固定資産除却損	50	151
売上債権の増減額(△は増加)	311	△1,848
たな卸資産の増減額(△は増加)	△464	△109
仕入債務の増減額(△は減少)	746	361
未払金の増減額(△は減少)	△747	1,211
その他	106	△195
小計	1,050	3,917
利息及び配当金の受取額	27	36
利息の支払額	△66	△53
法人税等の支払額	△149	△380
法人税等の還付額	9	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	871	3,520
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7	△41
定期預金の払戻による収入	28	38
有形固定資産の取得による支出	△1,956	△1,789
有形固定資産の売却による収入	84	138
無形固定資産の取得による支出	△8	△53
投資有価証券の取得による支出	—	△490
投資有価証券の売却による収入	—	455
貸付けによる支出	△49	△46
貸付金の回収による収入	44	53
その他	5	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,859	△1,740
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,400	1,737
長期借入れによる収入	2,400	1,500
長期借入金の返済による支出	△2,578	△1,850
自己株式の取得による支出	△141	△2
自己株式の売却による収入	0	22
配当金の支払額	△429	△354
財務活動によるキャッシュ・フロー	650	1,051
現金及び現金同等物に係る換算差額	△150	△66
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△487	2,764
現金及び現金同等物の期首残高	8,389	8,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,902	11,395

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,514	9,460	4,735	26,710	119	26,829
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,514	9,460	4,735	26,710	119	26,829
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	383	△708	9	△317	△10	△327

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	F C 事業部	T P 事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,497	11,477	7,807	34,781	100	34,881
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,497	11,477	7,807	34,781	100	34,881
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	1,592	△392	760	1,960	28	1,988

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及びファクタリング事業を含んでおります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

①受注実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	7,937	29.5	10,514	30.0	2,576	32.5
情報事務機部品	4,314	16.1	3,410	9.7	△904	△21.0
家電部品	3,101	11.5	3,875	11.0	773	25.0
電装部品	5,382	20.0	9,390	26.8	4,007	74.5
映像・音響部品	5,630	20.9	7,268	20.7	1,637	29.1
その他部品	542	2.0	640	1.8	98	18.2
合計	26,909	100.0	35,098	100.0	8,189	30.4

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	15,894	29.4
情報事務機部品	7,661	14.1
家電部品	7,305	13.5
電装部品	10,855	20.0
映像・音響部品	11,346	21.0
その他部品	1,074	2.0
合計	54,137	100.0

②販売実績

(単位：百万円、%)

市場別	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)		当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
通信部品	7,442	27.7	10,055	28.8	2,613	35.1
情報事務機部品	4,391	16.4	3,418	9.8	△973	△22.2
家電部品	3,699	13.8	4,419	12.7	719	19.5
電装部品	5,019	18.7	8,848	25.4	3,829	76.3
映像・音響部品	5,732	21.4	7,564	21.7	1,831	31.9
その他部品	544	2.0	575	1.6	31	5.7
合計	26,829	100.0	34,881	100.0	8,051	30.0

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成25年 3 月31日)	
	金額	構成比
通信部品	15,939	29.3
情報事務機部品	8,047	14.8
家電部品	7,425	13.6
電装部品	10,689	19.6
映像・音響部品	11,281	20.7
その他部品	1,090	2.0
合計	54,475	100.0